

# 公益社団法人砥粒加工学会 関西地区部会報告

## 令和6年度(2024年度)地区部会大会および第1回研究会を終えて ～ 関西大学 千里山キャンパス(大阪府吹田市) ～

### 1. はじめに

去る令和6年(2024年)3月22日(金)に、関西地区部会企画として、関西大学 千里山キャンパス(大阪府吹田市)において令和6年度地区部会大会および第1回研究会が開催され、23名の参加で盛況のうちに終了しました。以下にその概要を報告します。

### 2. 地区部会大会

地区部会大会は、榎本俊之 庶務幹事(大阪大学)の進行により、赤松猛史 地区部会長(株MOLDINO)の挨拶で開始しました。コロナ禍の影響によって、久しぶりの対面での地区部会大会開催となったこと、昨年は5月以降に計画通り3回の研究・見学会を皆様のご協力のもと全て対面で開催できたこと、また、来年2025年には大阪・関西万博が開催されるとともに、本学会においてもABTEC2025を今回の会場となった関西大学 千里山キャンパスにおいて開催予定であることなどについて同時に報告がなされました。

その後、榎本俊之 庶務幹事から令和5年度(2023年度)の事業報告、松本有司 会計幹事(関西大学)から収支計算報告と大橋一仁 会計監査(岡山大学)による会計監査報告書について代理報告が行われました。続いて、令和6年度の事業計画ならびに収支予算書について同様に報告が行われ、最後に、関西地区部会役員名簿の報告・確認の後、予定通り終了しました。

### 3. 研究会

地区部会大会に引き続き、第1回研究会が開催され、関西地区の大学研究者による最新の精密加工に関する3件の講演が行われました。

初めに、関西大学 古城直道 氏より「メカノケミカル砥石によるシリコンの超仕上げ」と題して、単結晶シリコンの超仕上げを対象とした硫酸バリウム( $BaSO_4$ )砥粒を含有した超砥粒砥石が加工性能に及ぼす影響に関して、各種実験結果や砥石作業面の観察手法とその結果などを交えて、これまでの研究成果と動向についてご講演いただきました。

次に、大阪大学 榎本俊之 氏より「整形外科手術用のこぎりによる骨の切断」と題して、工学分野では研究事例が比較的少ない骨の切断用のこぎりに関して、その概説および切れ刃形状の違いによる特徴と取り組まれている研究における実験結果についてご講演いただきました。

最後に、近畿大学 藤田隆 氏より「焼結ダイヤモンド研削工具による微細鏡面加工技術」と題して、パワー半導体デバイスの動向についての解説、SiC基板に対するPCDブレードによるダイシング加工技術の原理・特徴と加工特性についてご講演いただきました。



関西大学 古城直道 氏 ご講演



大阪大学 榎本俊之 氏 ご講演



近畿大学 藤田隆 氏 ご講演

### 5. おわりに

研究会終了後には、場所を移して技術交流会が開催され、講演者を交え参加者同士で現在の取り組みや課題について活発な意見交換がなされました。ABTEC2025開催に向けて、また、今後の地区部会活動の活性化においても有意義な場となりました。関西地区部会では、今年度は、今後、6月以降に3回の研究・見学会の開催を計画しています。産学を問わず、皆様のお役に立てるような技術交流の場を設けていく所存です。今後とも何卒よろしくお願いたします。

次回の、関西地区部会 研究・見学会は、6月12日(水)に広島県福山市の株式会社シギヤ精機製作所様において開催予定です。

(文責:松本有司)